

2021年9月1日  
イオン琉球株式会社  
イオンディライト株式会社

**安全・安心の“見える”情報提供を開始  
イオン店舗にお客さま向けCO<sub>2</sub>濃度モニターを設置**

イオン琉球株式会社（本社：沖縄県南風原町、代表取締役社長：大野恵司、以下「イオン琉球」）は、コロナ下においてもより「安全・安心」なお買い物環境をご提供するため、換気状況をお客さまご自身で確認できる「CO<sub>2</sub>濃度モニター」（以下、「本モニター」）を県内イオン6店舗及び、イオンタウンとよみショッピングセンター内に設置しました。

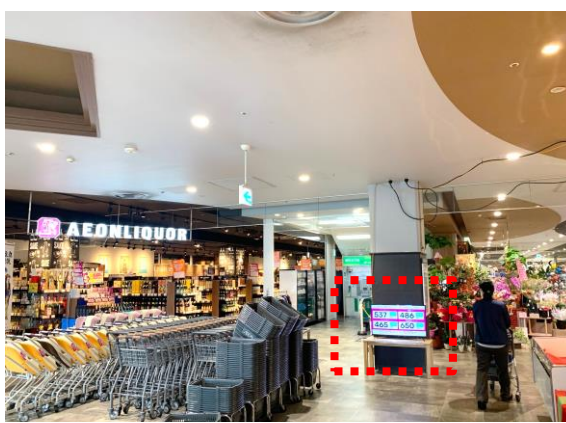
沖縄県内では新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言を9月12日まで延長し、これ以上の感染拡大抑止に向け、緊急事態措置に係る県の対処を強化する方針が示されています。

このような状況の中、大型商業施設に本モニターを設置することで、お客さまへの安全性の確認と混雑の緩和につながる情報を見える化し、より安全・安心な環境を提供してまいります。

本モニターは、イオンディライト株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長兼社長執行役員グループCEO：濱田和成、以下、「イオンディライト」）がメーカーと共同開発、4月上旬より導入した「ネットワーク型CO<sub>2</sub>濃度モニターシステム」（以下、「モニターシステム」）によるもので遠隔からCO<sub>2</sub>濃度の測定結果を随時確認することが可能です。



1分毎にCO<sub>2</sub>濃度測定結果を更新



食品売場横 出入口付近に設置

今回導入したモニターシステムは、CO<sub>2</sub>センサーで測定したCO<sub>2</sub>濃度データをクラウドサーバーを通じて連携し、離れた箇所の大型モニターに表示するシステムです。

延床面積3,000㎡以上の大型商業施設内のCO<sub>2</sub>濃度は、建築物における衛生的環境の確保に関する法律（ビル管法）において、1,000ppm以下で維持管理するよう規定されています。

モニターシステムでは、リアルタイムでCO<sub>2</sub>濃度を監視し、過去30分の平均数値をモニターで1分おきに表示することで、お客さまが来店された際のCO<sub>2</sub>濃度を見える化、換気が十分なされているかを一目でチェックすることができます。また、CO<sub>2</sub>濃度が1,000ppmを超えた場合には、店舗事務所・防災センターに警報を発報することで、従業員による換気の強化に繋がります。

モニターは従来、店舗事務所や防災センターなど、従業員が目にすることができる位置を中心に設置していましたが、コロナ下でより客観的な情報提供が求められる昨今の状況を鑑み、お客さまご自身による安全性の確認と混雑の緩和につながる情報提供を目指し、イオン大型店6店舗入り口付近とイオンタウンとよみショッピングセンター内フードコートに設置することとなりました。

### 1. 導入店舗 ※2021年9月1日現在

イオン那覇店、イオン南風原店、イオン北谷店、イオンスタイルライカム、イオン具志川店  
イオン名護店、イオンタウンとよみショッピングセンター 計7店舗

### 2. 導入機器

#### CO<sub>2</sub>濃度モニター

- ・入り口付近（イオン6店舗）、フードコート入口（イオンタウンとよみ）に40インチモニターを設置
- ・過去30分のCO<sub>2</sub>濃度の平均数値をモニターで1分毎に更新して表示
- ・CO<sub>2</sub>濃度（ppm）と、1,000ppm以下の場合「良好」と表示

### 3. システム概要

#### ネットワーク型CO<sub>2</sub>濃度モニターシステム

- ・CO<sub>2</sub>センサーで計測したCO<sub>2</sub>濃度のクラウドサーバーでの連携に加え、温度・湿度も計測
- ・遠隔でデータを把握し、規定以上のCO<sub>2</sub>濃度となった際には警報を発報
- ・データを元にした換気強化や、データの蓄積・分析が可能

イオン琉球・イオンディライトの両社は、ともにイオンのグループ企業としてイオン株式会社が策定した「イオン新型コロナウイルス防疫プロトコル」（2020年6月発行、2020年11月・2021年4月改定）を踏まえ、科学的根拠に基づいた店内の防疫対策を実施しております。

イオン琉球は新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、イオンの防疫プロトコルに準じた防疫対策を従業員一丸となって実施していくことで、地域のライフラインとして、お客さま及び従業員の健康と生活を守り、地域の皆さまに「安全・安心」なお買い物環境を提供できるよう推進してまいります。

イオンディライトは、「私たちは、お客さま、地域社会の『環境価値』を創造し続けます。」を経営理念に、日本・中国・アセアンにおいて事業を展開するファシリティマネジメント企業です。

新型コロナウイルスの感染拡大により、人々が求める「安全・安心」の基準が変化する中、その基準を超えていくため、「ファシリティマネジメントのニュースタンダード（新基準）」づくりに取り組み、接触感染防止や飛沫感染防止に向けた様々な防疫対策を実施してまいりました。今後も防疫対策を一時的な取り組みでなく継続的に実行していくことで、防疫が生活の一部となる社会を実現し、お客さま及び従業員の健康と生活を守り、地域社会に「安全・安心」な施設環境を提供してまいります。

イオン琉球の新型コロナウイルスに対する取り組み

<https://www.aeon-ryukyu.jp/>

イオンディライトの新型コロナウイルスに対する取り組み

<https://www.aeondelight.co.jp/covid19/>

#### — 本リリースに関するお問い合わせ先 —

イオン琉球株式会社 社長室

TEL : 098-889-5464 FAX : 098-888-2205

イオンディライト株式会社 社長室 広報・IRグループ

TEL : 03-6895-3892